

公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 平成 29 年度(2017 年度)事業計画

公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 事業一覧

- 公益目的事業 1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業
- 公益目的事業 2 音楽会を企画制作する事業
- 公益目的事業 3 講習会を企画制作する事業
- 公益目的事業 4 演奏家を育成し、活動を助成、マネージメントする事業
- 公益目的事業 5 世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

平成 29 年度 (2017 年度) は、ほぼ例年並みの公演数を予定している。

毎年度実施している公演に加え、前年度から受託した横浜市芸術文化振興財団の事業、新たに受託した浜松国際ピアノコンクールの優勝者ツアーのための準備事業なども実施の予定である。

前年度との公演の比較

	平成 28 年度(2016 年度)	平成 29 年度(2017 年度)	開催時期
公1	霧島国際音楽祭	霧島国際音楽祭	7/19～8/6
公2	庄司紗矢香 無伴奏リサイタル		
	調布音楽祭	調布国際音楽祭	6/18～6/25
	霧島国際音楽祭関連公演	霧島国際音楽祭関連公演	通年
	仙台クラシックフェスティバル	仙台クラシックフェスティバル	9/29～10/1
	ル・ボン国際音楽祭～赤穂・姫路		
	(公財)横浜市芸術文化振興財団事業	(公財)横浜市芸術文化振興財団事業 浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー準備	6月～3月 通年
公3	芸術家への道	音楽家への道(名称変更)	8/7～8/9
	浜松国際ピアノアカデミー		
	茨城国際音楽アカデミーin かさま	茨城国際音楽アカデミーin かさま	3/21～3/28
公4	演奏家マネージメント	演奏家マネージメント	通年
	東京音楽コンクール審査員招聘	東京音楽コンクール審査員招聘	8/20～8/31
	自主公演マネージメント	自主公演マネージメント	12/22
	ジェスク音楽基金	ジェスク音楽基金	通年
公5	楽譜出版事業	楽譜出版事業	通年
計	15 公演	13 公演	

公益目的事業1 音楽会と講習会を含む総合的な音楽祭を主催する事業

第38回霧島国際音楽祭

《概要》	主催： 鹿児島県、当財団、(公財)鹿児島県文化振興財団
	日程： 2017年7月19日(水)～8月6日(日)
	会場： 霧島市 みやまコンセール(霧島国際音楽ホール) ほか
《事業内容》	講習会(マスタークラス)： 9コース/13クラス
	演奏会： 約50公演 (うち有料公演23公演。ほかアウトリーチ、 ロビーコンサート、足湯コンサートなどを実施予定。)
	講師・アーティスト： 約70人 受講生： 約160人

当財団が鹿児島県、鹿児島県文化振興財団とともに主催する、当財団の中心を成す事業。第38回目という日本有数の歴史を誇り、堤剛音楽監督のもと、鹿児島県の全面的なバックアップを得て、当音楽祭の両輪である演奏会と講習会において、充実した内容で開催している。

第30回から据えている「世界への発信」、「地元密着」、「フェスティバル性」という3つの柱に沿いながら、2019年の第40回に向けて、さらなる発展を目指す。

1. 演奏会

数々のコンサートやアウトリーチは、質の高い内容と、バラエティに富み充実した内容の音楽祭として評価を受け、観客も増加している。当年度は、ダン・タイ・ソン、アンドレア・ロスト、エリソ・ヴィルサラゼ各氏の出演のほか、オーケストラの指揮には秋山和慶氏を迎えるなど、注目の公演を多数予定している。

① みやまコンセールでの公演：

みやまコンセールでのオープニングは、音楽祭講師陣・アーティストによる華やかなコンサート。毎年好評の「音楽の散歩」シリーズは、ダン・タイ・ソン氏プロデュース公演など、音楽祭の中盤の週末を中心に8公演を実施。当音楽祭の精神的な支柱である室内楽や、名物のチェロ・オーケストラのほか、弦楽アンサンブル、管楽アンサンブル、今年初めて講師として参加するアンドレア・ロスト氏をはじめとする音楽祭の講師・アーティストたちのガラも行う。音楽祭終盤には、優秀な受講生による「霧島国際音楽祭賞受賞者ガラ・コンサート」、「室内楽クラス・コンサート」、「声楽クラスコンサート」、最終日は「ファイナル・コンサート」で締めくくる。今年の「ファイナル・コンサート」は、初参加の秋山和慶氏の指揮で、モーツァルトの交響曲、アンドレア・ロスト氏をソリストに迎えてモーツァルトのアリア集を予定している。

② 鹿児島市内での公演：

キリシマ祝祭管弦楽団公演は、秋山和慶氏指揮、堤剛音楽監督ソロによる公演。宝山ホールを1日借り切って行う「宝山ホール祭り」では、エリソ・ヴィルサラゼ氏によるピアノ・リサイタル、錦織健氏によるテノール・リサイタルを中心に、さまざまな普及的な公演を行う。「ザビエル教会コンサート」には、チェンバロ・オルガン奏者の鈴木優人氏、去年の「第九」で圧倒的な印象を残した新国立劇場合唱団のアンサンブル、ソプラノの市原愛氏などが出演。この他、2年目となる「仙巖園」において、世界遺産に登録された尚古集成館での公演や、かごしま県民交流センターでも公演を行う。

③ 霧島市内での公演 (国分隼人地域への重点強化)：

霧島市の中心に位置する霧島市民会館公演では、ピアノに特化したプログラムの「ピアノ!ピアノ!!ピアノ!!!」を行う。

④ その他の公演：

毎年好評の「霧島神宮かがり火コンサート」、隣接する「始良市加音ホール」でのコンサート、「湧水町いきいきセンターくりの郷」、「アートの森」ほか多数のコンサートを行う。

2. 講習会(マスタークラス)

レベルの高い講習会は、音楽祭の理念「自立できる音楽家の養成」に従い、独奏、室内楽、オーケストラ演奏の体験と技術の習得はもとより、講師・アーティストと受講生が密に交流することでの音楽家としての人格的な成長を目指すカリキュラムを組む。受講生は、近年増加しているアジアを中心とした海外からの受講生も含め160名を目標に募集を行う。今回は指揮コースが休講となり、代わりにアンドレア・ロスト氏を講師に迎え声楽コースが復活する。

●開設マスタークラス

コース	マスタークラス講師
ヴァイオリン (3クラス)	藤原 浜雄 (桐朋学園大学院大学教授) スヴェトリン・ルセヴ (パリ国立高等音楽院教授) ナイユアン・フー (エリザベート国際コンクール第1位)
ヴィオラ	店村 真積 (東京都交響楽団特任首席奏者)
チェロ	堤 剛 (当音楽祭音楽監督、サントリーホール館長) イ・カンホ (韓国国立芸術大学教授)
ピアノ (3クラス)	ダン・タイ・ソン (ショパン国際コンクール第1位) エリソ・ヴィルサラゼ (モスクワ音楽院教授) 若林 顕 (桐朋学園大学特任教授)
フルート	ポール・エドモンド=デイヴィス (英国王立音楽院教授)
トランペット	高橋 敦 (東京都交響楽団首席奏者)
ホルン	日高 剛 (東京藝術大学准教授)
声楽	アンドレア・ロスト (ウィーン国立、スカラ座、MET等 主要歌劇場ソリスト)
室内楽	練木 繁夫 (桐朋学園大学教授) 松原 勝也 (東京藝術大学教授) 田中 雅弘 (東京都交響楽団首席奏者) ほか音楽祭アーティストがレッスンに参加

各クラス10～15名程度。室内楽は団体での申し込みも可。

体 験 レッスン	練木繁夫、松原勝也、田中雅弘	室内楽	希望者 (弦楽器、ピアノ)
	ポール・エドモンド=デイヴィス	オーケストラ・スタディ	希望者 (フルート)
	高橋 敦	オーケストラ・スタディ	希望者 (トランペット)
	日高 剛	オーケストラ・スタディ	希望者 (ホルン)

公益目的事業2 音楽会を企画制作する事業

調布国際音楽祭

《概要》 主催： 調布市、(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団
日程： 2017年6月11日(日)～6月18日(日)
会場： 調布市グリーンホール、調布市文化会館たづくり、深大寺 ほか

多くの音楽家が在住し、音楽大学も所在する調布市が主催する音楽祭。バッハ・コレギウム・ジャパンの鈴木優人氏をエグゼクティブ・プロデューサーに迎えてリニューアルして5年目。今回より名称を「調布国際音楽祭」に改め、さらに充実した内容での開催を予定している。当財団は第3回より制作協力として制作および広報の業務を受託している。

バッハ・コレギウム・ジャパンの公演の他、オーケストラ、室内楽、ジャズ、子供向けの公演、アマチュア演奏家や音楽大学の学生出演の公演も含めた様々なコンサートを、調布駅前の会場のほか、名利・深大寺でも行う。当年度予定している主なコンサートは下記の通り。

チェンバーミュージック・ガラ・コンサート	6/11(日)14:00/たづくり くすのきホール
フランチェスコ・コルティ チェンバロ・リサイタル	6/14(水)16:00/深大寺本堂
山下洋輔ジャズ・ナイト	6/15(木)18:30/たづくり くすのきホール
小菅優「ベートーヴェン詣」2017	6/16(金)19:00/たづくり くすのきホール
キッズコンサート 栗コーダーカルテット	6/17(土)11:00/グリーンホール 小ホール
キッズコンサート スギテツ 愛と笑いのクラシック	6/17(土)および 18(日)13:00/グリーンホール 小ホール
ツイマーマンのコーヒーハウス	6/17(土)14:00/たづくり くすのきホール
フェスティバル・オーケストラ	6/17(土)18:00/グリーンホール 大ホール
キッズコンサート たたいてあそぼう 2017	6/18(日)11:00/グリーンホール 小ホール
フェスタ！ 動物の謝肉祭	6/18(日)14:00/たづくり くすのきホール
バッハ・コレギウム・ジャパン オール・モーツァルト	6/18(日)17:00/グリーンホール 大ホール

霧島国際音楽祭 関連公演

霧島国際音楽祭の認知度向上、各地の音楽普及への貢献等のために、霧島国際音楽祭の関連公演を各地で実施する。当年度は以下の公演において、企画制作および出演者の提供を行う。

霧島国際音楽祭紹介イベント (コンサートとともに、記者会見も実施)
主催：城山観光ホテル 日程：2017年5月14日(日)/城山観光ホテル

みやまふれあいコンサート (徳之島、種子島、鹿屋、志布志)
主催：(公財)鹿児島県文化振興財団ほか 日程：2017年7月20日(木)～7月26日(水)/鹿児島県内各地ホール

霧島国際音楽祭in熊本
主催：同公演実行委員会 日程：2017年7月31日(月)/白川教会(熊本市)

MBCユースオーケストラ定期演奏会
主催：南日本放送 日程：2017年8月8日(火)/鹿児島市民文化ホール

第12回仙台クラシックフェスティバル（せんくら）2017

《概要》 主催： 仙台市、(公財)仙台市市民文化事業団 ほか
日程： 2017年9月29日(金)～10月1日(日)
会場： 日立システムズホール仙台、イズミティ 21
エル・パーク仙台、太白区文化センター

仙台クラシックフェスティバル（通称せんくら）は2006年に始まった音楽祭で、当財団は第4回から出演者の選定・提供などの制作協力を行っている。

朝から晩まで複数会場で同時並行的に45分間（2会場のみ60分）のコンサートが3日間繰り広げられる。演奏者は地元仙台フィルのほか、旬の若手やビッグネームがずらりと並び、入場料が1コマ¥1,000～2,000円の低料金で気軽にクラシックの名曲を楽しんでいただくコンセプト。

第12回は佐藤しのぶ、市原愛、林美智子、西村悟、渡辺玲子、川久保賜紀、成田達輝、宮本笑里、長谷川陽子、仲道郁代、横山幸雄、青島広志、青柳晋、上原彩子、金子三勇士、鈴木優人、山下洋輔、村治奏一、三浦一馬、宮田まゆみなど豪華な顔ぶれや仙台国際音楽コンクール歴代優勝者らが出演し、合計87公演を予定している。

(公財)横浜市芸術文化振興財団事業

(公財)横浜市芸術文化振興財団より委託を受け、同財団が主催する事業について、企画内容の調整、出演者との調整などの企画協力を行う。当年度予定している事業は以下の通り。

横浜美術館コンサート

日程：2017年6月14日(水)／横浜美術館 レクチャーホール
出演：大萩康司（ギター）、小池郁江（フルート）

みらいすと試聴ラウンジ（全8回）

日程：2017年9月～2018年3月／横浜みなとみらいホール レセプションルーム

浜松国際ピアノコンクール優勝者ツアー準備事業

2018年秋に開催予定の第10回浜松国際ピアノコンクール（音楽監督：小川典子／主催：浜松市、浜松市文化振興財団）の優勝者ツアーを行うための準備事業。優勝者ツアーは2019年1月から2020年3月の間に行われる予定で、当年度、当財団はツアーを構成する各公演の主催者との連絡調整を行う。

公益目的事業3 講習会を企画制作する事業

音楽家への道

《概要》 主催： 鹿児島県（実施主体：みやまコンセール）
日程： 2017年8月7日(月)～8月9日(木)
会場： みやまコンセール

霧島国際音楽祭の受講生の国際化と水準が高まる中、音楽祭の主催の一つである鹿児島県からの要望で鹿児島の音楽文化の将来を担う人材育成のために実施する事業として「芸術家への道」という名称で10年間開催し、当年度より名称を変更しリニューアルする。講師は音楽祭アーティストが務め、3日間でヴァイオリン（講師：松原勝也）、ピアノ（講師：小森谷裕子）、クラリネット（講師：鎌田浩志）の3コースを開講。当財団は講師を提供する制作業務を行う。

第14回茨城国際音楽アカデミーinかさま

《概要》 主催： 茨城国際音楽アカデミーinかさま実行委員会
日程： 2018年3月21日(水)～3月28日(水)
会場： 茨城県教育研修センター 他

フランスの「クールシュヴェール夏季国際音楽アカデミー」の日本版として茨城県の友部町（現・笠間市）で2005年にスタート。2014年本国アカデミーの開催地移転を機に独立、2017年に茨城県が主催に加わり現名称に変更。桐朋学園大学特任教授の辰巳明子音楽監督のもと、ヴァイオリンのザハール・ブロン氏等の国際的な教授を招聘し、将来を担う若手に対して密度の濃いレッスンを行う。これまでに成田達輝、滝千春、弓新、篠原悠那といった現在ソリストとして活躍しているアーティストも受講、日本音楽コンクールをはじめ国内外のコンクールでの上位入賞者を続々と輩出している。トップクラスの逸材が集まるアカデミーの本コースの他に、初級者・中級者向けコースである「かさまヴァイオリン・スクール」も実施し、毎年全体で80～90人の受講生が参加する。当財団は、アカデミー全体の企画制作を行う。

公益目的事業4 演奏家を育成し、活動を助成、マネージメントする事業

演奏家マネージメント

優れた演奏家の育成に努め、その活動を助成する目的により、当財団のマスタークラス講師など、縁の深いアーティストの演奏活動をサポートするマネージメントを行う。当年度マネージメント業務を予定している演奏家は下記のとおり。

ザハール・ブロン	ヴァイオリン/ケルン音楽大学およびチューリッヒ音楽院教授
四方 恭子	ヴァイオリン/元ケルン放響第一コンミス、東京都響ソロ・コンミス
田中 雅弘	チェロ/東京都交響楽団首席奏者、霧島国際音楽祭講師
青柳 晋	ピアノ/東京芸術大学准教授

東京音楽コンクール審査員招聘マネージメント

第15回東京音楽コンクールの審査員の招聘マネージメントを行う。東京音楽コンクールは、独自性のある国際的なコンクールを目指して改革を行っており、その中で当財団は制作協力として海外からの審査員の招聘を中心とした業務を行う。

審査員名(楽器)	来日日程
ボリス・ペトルシヤンスキー(ピアノ)	2017年8月18日(金)～8月28日(月)
シン・スジョン(ピアノ)	2017年8月19日(土)～8月21日(月)/8月26日(土)～8月28日(月)
ミハエル・ヴァイマン(ヴァイオリン)	2017年8月22日(火)～9月1日(金)
ポール・エドモンド=デイヴィス(フルート)	2017年8月20日(日)～8月30日(水)

自主公演マネージメント

演奏家が自身の成果を発表するために行う自主リサイタルの主催および公演マネージメントも行う。当年度は以下の公演を予定している。

青柳 晋 ピアノ・リサイタル 2017年12月22日(金) 浜離宮朝日ホール

ジェスク音楽基金

世界の若き音楽家の育成など、音楽文化の発展のために有効に活用してゆく音楽基金。若い演奏家に対する奨学金の支給等により活動を助成していく。

これまでの助成対象者		
2010年度	チョ・ソンジン	(奨学金)
2011年度	弓 新	(奨学金)
2012年度	成田 達輝	(奨学金)
2013年度	上村 文乃	(奨学金)
2014年度	篠原 悠那	(奨学金)
2015・2016年度	庄司 紗矢香	(作曲委嘱料への助成)

公益目的事業5 世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版する事業

世界的にすぐれた楽譜や文献を日本語版として出版、頒布する。現在の主な刊行物は下記の通り。

ショパン／パデレフスキ版

I. プレリユード、II. エチュード、III. バラード、IV. 即興曲、V. スケルツォ、VI. ソナタ、VII. ノクターン、VIII. ポロネーズ、IX. ワルツ、X. マズルカ、XI. 幻想曲・子守歌・舟歌、XIII. 演奏会用アレグロ変奏曲、XIV. ピアノ協奏曲、XVIII. 小品集

ドヴォルジャーク

「スラヴ舞曲集作品 46 (連弾)」、「スラヴ舞曲集作品 72 (連弾)」、
「スラヴ舞曲集作品 46 (スコア)」、「スラヴ舞曲集作品 72 (スコア)」、
「交響曲第 8 番作品 88」、「交響曲第 9 番作品 95」、「チェロ協奏曲作品 104」

ザハール・ブロン編集・解説

「エチュードの技法」、「ヴェータン：ヴァイオリン協奏曲 第 5 番」

子供のためのピアノ曲集・ねこシリーズ

ガルシチャ「ピアノのための小品集」、「わたしと一緒に弾きましょう」
フンジャク「サーカス」
リビツキ「わたしは弾きはじめる」 他

ルー・ハリソン著 「ワールド・ミュージック入門」

寄附金の募集活動について

当財団では、財団の目的を達成するために、事業を特定しない一般寄附金を受領することができる。前述の公益目的事業を円滑に実施していく資金確保として、寄附金の募集活動を行っていく。

平成 29 年度の資金調達及び設備投資について

当期中の資金調達及び設備投資の見込みは下記のとおりである。

当期中における借入れの予定	なし
当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む）の予定	なし